

# 令和3年度上期「ひょうご子ども・若者応援団」一般助成事業成果報告

事業期間 令和3年4月～令和3年9月

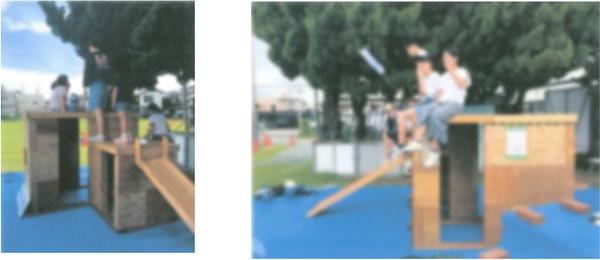
写真掲載については許可を頂いた団体のみ掲載しております

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
1	一般社団法人イドミィ（神戸市）	<p>①青少年への多彩な体験学習提供事業</p> <p>②経験値の獲得を通じて、学力・思考力・コミュニケーション能力・自己肯定感・道徳観を伸ばすことを促進します。多彩な職業観や価値観を持つボランティア学生、社会人との出会いを通じて、自分の将来を考えるきっかけや選択肢を提供する。</p> <p>③参加した子どもたちからは「学校では体験できないことができ楽しかった」保護者さんからは「外遊びが学びの意欲につながっていると感じました」など感想をいただいた。</p>
2	兵庫県ユニセフ協会（神戸市）	<p>①豊かな海と未来を考える2021</p> <p>②ごみ拾いという体験からの環境学習を通じて、人間の暮らしと自然環境のつながりについて学び、考える。 講師より生き物の探し方、調べ方を教わった後、生き物を観察し調べて発表しました。その後、海にあるゴミをみんなで拾いました。</p> <p>③事業を通して各自がもっと環境問題に目を向けて生き物の命や海を守ろうという当事者意識を持つことができた。</p>
3	NPO 法人 Peace&Nature（神戸市）	<p>①ハーブについて学ぶ会～ハーブのある毎日を～</p> <p>②ハーブのもつ力やすばらしさについて子ども達と共に学び、育てる楽しさや喜びを味わうことができ、食の地産地消の大切さについて理解を深めることができる。</p> <p>③都市部に住む子供たちやその家族が、実際に自然に触れ農作業をすることにより、地産地消の大切さ、農薬を使わない食の安全性について学ぶ事ができた。コロナ禍により学校や社会での生活が制限されている中で活動することにより、大人も子供もリフレッシュする機会になりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
4	一般社団法人ちやいんど未来ラボ（神戸市）	<p>①親子で学ぶ防災教育            ②学校での防災教育だけでなく家庭に居るときの親子での防災教育が必要だと感じ、「親子で学ぶ防災教育」を開催した。            ③講演会、体験会を通して、子ども達からも「逃げるときには体力や冷静さが必要」という声があがり、体験学習をおこなったことでよりリアルに考える機会を持てた。</p>
5	自然体験活動支援「シニア種まき隊」（神戸市）	<p>①自然環境体験セミナー「まるごとチョウや幼虫とのふれあい体験！」            ②チョウをはじめ昆虫は、身近に「いのち」を体験できるが、近年ふれあう機会が減少している、シニア世代の知恵を経験を親子世代に伝承するためチョウや幼虫とのふれあい体験や創作活動を実施する。            ③体験セミナーは緊急事態宣言の延長により中止となったが、関連展示は好評で好意的な意見を多数いただき、チョウやイモムシの魅力を体験してもらう事ができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
6	BOKUNO ATELIER（芦屋市）	<p>①伝承遊びで遊ぼう            ②昔から伝わる伝承遊びを子どもたちが保育士の資格を持つ高齢者に教わることで、世代間交流をうながす。            ③「知らない遊びがたくさんあって、子どもだけではなく、大人のほうが楽しんでしまうくらい。帰ってから練習して、子どもと遊びます」などの声があり、大変好評だった。</p>
7	特定非営利活動法人にしのみや次世代育成支援協会（西宮市）	<p>①船坂ファームを楽しもう！            ②野外でのびのびと活動することで楽しい時間を過ごしてもらうこと、地域の中で世代を超えたつながりを築いてもらう事を目的とする。オンラインと野外活動を組み合わせて実施。            ③オンライン教室では天候に関わらず手入れが必要な農作業の大変さがわかった（すべて雨天での配信）との声をいただいた。野外活動では子どもが久しぶりに生き生きとした様子を見せた、また参加したいとの声があり、コロナ禍での余暇活動のひとつとして貢献できたと思われる。</p>

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
8	自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ（尼崎市）	<p>①猪名の里のすてきな宝物を楽しもう</p> <p>②自然体験活動のなかで異年齢の友達との触れ合い、家族との触れ合い、スタッフとの触れ合いを楽しみ、自然保護についても考える。</p> <p>③コロナ禍で遠出できない家族の外出の場となった。身近にある自然の素晴らしさを知り、自然を守らないといけないと思ったなどの感想があった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
9	特定非営利活動法人はらっぱ（西宮市）	<p>①小さなはらっぱから1歩～自然を感じる・知る・考える</p> <p>②身近な自然に触れる体験をすることにより、子どもとその保護者が自然への関心を持ち、自然を守ることの重要性、地球温暖化を防ぐためにできることがある事を知る。</p> <p>③普段通いながっている場所でも新たな発見があり、図鑑を用いて調べたり虫眼鏡で細部を観察したり等、眺めるだけでなく知識を深める楽しさを知った。</p>
10	はなまるクラブ（川西市）	<p>①「みとめて、つながって、聴いて」青少年社会貢献応援活動</p> <p>②青少年が地域の課題に第3の大人や家族とともに考え、一過性ではなく社会の一員として社会貢献活動体験を継続できる環境や場を作る。</p> <p>③モルック大会、ダンス指導では、高校生がスタッフとなり、小学生と異年齢交流をすることができた。イラストレーターの発掘では、創作に参加する勇気を得たとの声があった。</p>
11	北河原子ども会（伊丹市）	<p>①鯉つかみ大会</p> <p>②地元の川に入って自然に親しむ 緋鯉の掴み取り、小魚救い、川下り、七夕飾りの製作。</p> <p>③年々きれいになってきた駄六川で行事。コロナ禍での活動ではあったが、子ども達が生き生きと楽しく活動、その姿をみて保護者も満足げでした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
1 2	明石おや子劇場	<p>①明石再発見探検            ②明石の隠れ遺産を街巡りで新発見、再発見する。高校生が仲間と協力しながら子どもが楽しめる体験活動を行う。            ③新型コロナ観戦防止のため2度の延期があり、高校生が実際に集まるのが困難な中で工夫して準備を進め、得意分野を生かし、青年は適度なアドバイスをしながら体験活動がうまく受け継がれた。児童の保護者からは明石に興味深いスポットがあることに驚き楽しんでもらった。</p>
1 3	森はな顕彰会（高砂市）	<p>①第6回森はな読書感想文コンクール            ②高砂市、加古川市、朝来市、加西市の小学生に応募を呼びかけた。今年度は高砂市 104 名他、全体で 174 名の応募があった。            ③子ども達は、各自が読んだそれぞれの作品で、今も昔も大切にしたい「ひと、いのち、ふるさと」を『いとのおしむ心』に共感し、自らその思いを持ちたいと願うやさしさにあふれた作品がよせられた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
1 4	大久保駅前夏まつり実行委員会（明石市）	<p>①第5回大久保駅前夏まつり            ②JR 大久保駅橋上の市民道路に子ども達が手作りした風鈴 250 個と手作り行灯 100 個を飾りました。            ③コロナ禍のため、当初の夏まつりの内容とは大きく変更になりましたが、絵付け教室や風鈴や行灯が飾られた様子は多方面からの取材を受け、反響は大きく多数の方から感想が寄せられました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
15	NPO 法人 つみっ庫くらぶ (小野市)	<p>①多世代・地域間交流防災イベント            ②つみっく「大型木製ブロック」をつかって秘密基地（避難所プライベート空間）を力を合わせてつくり、地球環境への興味を持ってもらう。            ③参加者には防災、間伐材の必要性等を勉強してもらった。保護者、大人の参加者は防災に対して必要だと言う意見が多くもらえた。</p> 
16	NPO 法人北播磨生活応援団 (加東市)	<p>①どんぐりっこドローン親子体験            ②自然の中で子どもたち・その保護者を対象にドローン親子体験 &amp; 森あそびを体験しながら、自然の豊かさを大切にする気持ちを育みながら、親子の絆を育む事を目的とする。            ③緊急事態宣言が発令した為、キャンセルや変更がありました。参加した児童・保護者はドローン体験を楽しみました。</p> 
17	市川町緑の少年団 (市川町)	<p>①市川町緑の少年団 アウトドア体験会            ②地域に存在するあらゆる資源を用いて、幅広く地域の事を学ぶ機会を提供するとともに、実際に人や自然などと触れ合うことで、自然や地域に対する学修を深める。            ③コロナ禍により、外出する機会が少ない中、自然の中で活動することができた。学校や学年を越えて交流することができ、野鳥の巣箱づくりを通し、地域の森林の環境を知ることができた。</p> 

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
18	わくわくプロジェクト(たつの市)	<p>①わくわく市民劇場「たつの風土記物語ーふるさとに伝わった宝物ー</p> <p>②大人から子ども・高齢者まで、また、身体障害者の方々など様々な世代・地域の人たちが参加し楽しめる、演劇・ダンス・朗読・美術製作・工作などを通して青少年の育成事業を推進する。</p> <p>③コロナ禍で十分なコミュニケーション動作もできなかったが、そのようななか協力して実施したことは意義があると思われる。多くの活動が制限された中、本活動を通じて他市町の人達との交流・情報交換が盛んになり、健全育成に寄与できた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
19	赤穂青年会議所(赤穂市)	<p>①将棋のまち赤穂を目指して</p> <p>②次世代を担う小学生を対象に将棋教室を聞くことで、長期的な目線で将棋の認知度を広げる事を目的とします。</p> <p>③事業後講師の運営する将棋道場より、参加者の方から道場への問い合わせや申し込みがあったとの連絡がありました。</p> <p>この事業をきっかけに将棋を指す子どもが増えたことは1番の効果であった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
20	龍野文化伝承会(たつの市)	<p>①歴史文化体験教室教</p> <p>②地場産業の歴史や風土や自然を学びながら活動体験を通して学んでいく機会を設け、環境学習も併せて実施する。</p> <p>③コロナ禍で規模と時間の縮小を図って実施。普自然を守ることの大切さを実感し、地場産業や豊かな自然伝統文化と言った郷土の魅力を再発見できた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
21	Zakkury (洲本市)	<p>①料理教室・夏休みお楽しみ会（自立への体験教室）</p> <p>②障害や色々な特性を持った子ども達のがのびのびと活動、学習できる環境をつくる。</p> <p>③子ども達は生き生きと行動し、次に何を作ろうと意見しあったりしていた。誰かの指示を待つのではなく、自分に何ができるかを考えてそれぞれ協力して物事を進めることができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>